

シェイクアウト（身を守る訓練）を行いました。

～気象庁の緊急地震速報訓練（全国一斉）～



- 日 時 11月2日（木） 2限（10：00頃）
- 目 的 緊急地震速報を見聞きした際に、それぞれの場面に応じた身の安全を確保する行動を実施する。
- シェイクアウト訓練（身を守る訓練）とは……

- 1 姿勢を低くし
- 2 頭を守り
- 3 動かない



DROP!



COVER!



HOLD ON!

【出典】

坂井市安全対策課 「Jアラート(全国瞬時警報システム)試験放送について」 より引用

★倒壊した物から**頭部を守る**ために、**机などの下に隠れます。**



【教室にいる場合】

- 机の下に入り、**机の脚をもつ。**
(**対角の脚をもつ、腕を交差させてもつ**)
- **窓ガラスなどから離れる。**



【教室にいない場合】

- **窓ガラスや塀、落下しそうなものから離れる。**
- 姿勢を低くし、**頭や腕などで守る。**

【小体育館】

★緊急地震速報を受けたときの行動の具体例 【文部科学省の資料より 抜粋】

【屋内では】

家庭では

- ・頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難する。
- ・あわてて外に飛び出さない。
- ・無理に火を消そうとしない。

人が大勢いる施設では

- ・施設の係員の指示に従う。
- ・落ち着いて行動し、あわてて出口には走り出さない。

【屋外にいるとき】

街中では

- ・ブロック塀の倒壊等に注意する。
- ・看板や割れたガラスの落下に注意する。
- ・丈夫なビルのそばであれば、ビルの中に避難する。

【山やがけ付近では】

- ・落石やがけ崩れに注意する。

【乗り物に乗っているとき】

自動車運転中は

- ・あわててスピードを落とさない。
- ・ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意を促す。
- ・急ブレーキはかけず、緩やかに速度をおとす。
- ・大きな揺れを感じたら、道路の左側に停止する。

鉄道やバスなどに乗車中は

- ・つり革や手すりにしっかりつかまる。

エレベーターでは

- ・最寄りの階で停止させて、すぐに降りる。